

データあり

令和6年8月19日

市政記者クラブ 様

東山総合公園
担当 動物園 今西・佐橋
管理課 日比野・太田
電話 782-2114

コモドオオトカゲを公開します

令和6年7月18日に到着したコモドオオトカゲについて、下記のとおり一般公開を開始します。

なお、今回の一般公開に先立ち、報道機関を対象とした事前公開を実施しますので、あわせてお知らせいたします。

記

1 公開スケジュール

(1) 報道機関事前公開

- 日 時 令和6年8月22日（木）11:00～12:00
- 場 所 コモドオオトカゲ舎
- そ の 他 取材を希望される場合は事前にご連絡ください。

【連絡先】782-2111 管理課事前公開取材担当

(2) 一般公開

- 日 時 令和6年8月23日（金）9:00～
- ※動物の体調等により予告なく、公開時間の変更または公開の中止をする場合があります。

2 公開するコモドオオトカゲ

- (1) 愛 称 タロウ
- (2) 性 別 オス
- (3) 年 齢 13歳（2011年6月2日 シンガポール動物園生まれ）

■写真



3 公開記念イベント

○公開開始時に観覧に来たお客様にコモドオオトカゲステッカーをプレゼントします。
令和6年8月23日（金）9:00～（30分程度）

○コモドオオトカゲクイズ

コモドオオトカゲ舎内の学習展示をみて、クイズに答えると公開記念ポストカードをプレゼントします。

実施期間 令和6年8月23日（金）～9月29日（日）

用紙配布 各門

プレゼント交換 正門案内所・北園門案内所

【参考】

■コモドオオトカゲについて

分布：インドネシア（コモド島、リンチャ島、フローレス島等）

形態：全長最大で3m以上、体重160kg以上にもなる世界最大のトカゲ。体色は暗灰色で、頸部や背面では褐色を帯びる個体もいる。嗅覚が発達しており、4km先の動物の死骸も察知することができる。

生態：落葉樹林やサバンナに生息。幼体は成体からの捕食を避けるため、樹上で過ごす。主にイノシシやシカ、野生化したスイギュウなどの大型哺乳類を食べる。獲物に噛みついた際に、歯の間にある管から溶血毒を注入し、毒によって衰弱した獲物を食べる。生後5～7年で繁殖可能となり、一度に10～30個の卵を産む。メスはオスと交尾することなく繁殖する、単為生殖を行うことが確認されている。

国際自然保護連合（IUCN）レッドリスト：絶滅危惧種（EN） ワシントン条約：付属書Ⅰ

■ 展示施設

コモドオオトカゲ舎（北園旧ゴリラ舎屋内展示室）

